

令和5年度松江市原子力防災訓練 実施要領

1 目的

松江市地域防災計画(原子力災害対策編)、松江市原子力災害広域避難計画等に基づき、原子力防災対策を円滑に実施できるよう、防災関係機関の連携、防災業務関係者の防災技術の向上を図るとともに、地域住民の防災意識の高揚や防災対策に関する理解促進を図る。

2 日時・概要(各訓練概要は「6 訓練項目及び内容」参照)

(1) 2県6市合同訓練

令和5年10月19日(木)

2県6市の合同訓練として、大規模な地震の発生と原子力発電所の事故との複合災害時における初動対応訓練や災害対策本部設置運営訓練を実施する。

令和5年11月5日(日)

UPZ(島根原子力発電所から概ね5~30km圏内)の一部地区を対象に、一時集結所の運営、地区住民の広域避難、避難経由所・避難所の運営訓練等を実施する。

(2) 市独自訓練

令和5年10月21日(土)

PAZ(島根原子力発電所から概ね5km圏内)の鹿島地区を対象に、住民が一時集結所に参集し、避難車両乗車時の手順の確認・検証を実施する。

3 実施場所

松江市役所本庁、支所、江津市、岡山県玉野市、公民館、市立学校、幼稚(保)園、保育所(園)、島根原子力発電所等

4 参加機関(順不同)

鹿島自治連合会、城西地区町内連合会、朝酌地区町内会・自治会連合会、松江市消防団、松江市町内会・自治会連合会、山陰ケーブルビジョン(株)、中国電力(株)、原子力規制委員会原子力規制庁島根原子力規制事務所、島根県、岡山県、江津市、岡山県玉野市、松江市等

5 訓練想定

10月19日

8時30分 ・島根県東部を震源とする地震発生(松江市内で震度6弱)
(この地震による津波は発生していない)

・島根原発2号機(定格熱出力一定運転中)が自動停止

8時40分 ・警戒事態該当事象(原子炉給水機能の喪失)発生

(送電線故障により外部電源喪失、原子炉給水ポンプ予備機停止)

15時35分 ・施設敷地緊急事態該当事象(原災法^{注1)}第10条事象)(原子炉注水機能喪失のおそれ)発生(設備故障等により、原子炉への高圧注水が一部不能)

10月21日

10時35分 ・全面緊急事態該当事象(原災法第15条事象)(原子炉注水機能の喪失)発生(さらなる設備故障により、原子炉への注水不能)

10月23日 ・原子炉内部の放射性物質が外部環境に漏えい

10月24日 ・市内一部の地区で、OIL2^{注2)}基準を超過

注1)原子力災害対策特別措置法(平成11年法律第156号)

注2)OIL2(運用上の介入レベル)・・・空間線量率が20 μ Sv/hを超過した地区を対象に、早期防護措置を講じるため、住民等を1週間程度以内に一時移転、地域生産物の摂取制限を判断する基準

6 訓練項目及び内容

(1) 2県6市合同訓練

① 初動対応訓練

発電所から原子力災害対策指針等に基づく連絡や、国からの警戒事態発生に伴う要請等を受け、関係箇所(市内部、国、県、島根原子力発電所等)への各段階に応じた通信連絡等を行う。

② 災害対策本部設置運営訓練

本庁及び島根支所での災害対策本部の設置や、各段階においてとるべき措置等の検討を行う。

③ 広報活動訓練

市が持つ複数の広報媒体を活用し、災害発生時や避難指示等の実施時において、住民への迅速かつ的確な情報伝達を行う。

ア 広報手段

- ・防災行政無線(同報系) ・広報車
- ・防災メール
- ・外国人向け Facebook
- ・YouTube
- ・松江市行政情報告知システム(おしらせ君)
- ・松江市 HP
- ・緊急速報(エリア)メール
- ・Yahoo!防災速報
- ・松江市防災情報 X(旧 Twitter)
- ・ケーブルテレビ

※事前広報については、上記広報手段のうち複数を用いて行う。

④ 関係機関等への情報伝達訓練

市から各施設へ、IP 無線機、F A X、メール等を活用した情報伝達訓練を実施する。(一部の施設は 10 月下旬頃までに実施予定)

- 学校 (全市立学校 50 校)
- 幼保施設 (全市立幼稚園他 (24 園)、全市立保育所 (園) 他 (97 所 (園)))
- 公民館 (全 29 公民館)
- 松江市町内会・自治会連合会 (全 29 地区)
- 観光協会、市所管観光施設 (17 機関)
- 松江市消防団

⑤ U P Z 住民の広域避難訓練

島根原子力発電所から環境中へ大量の放射性物質が放出され、城西地区及び朝酌地区での O I L 2 超過を確認後、一時移転指示が出たことを想定し、各地区住民を対象に、広域避難訓練を行う。

城西地区では、避難者は、自宅から自家用車により江津市へ広域避難する。

朝酌地区では、避難者は、自宅から一時集結所へ参集し、安定ヨウ素剤の受領等後、バスにより岡山県玉野市へ広域避難する。

※避難退域時検査訓練 (島根県主体) に参加

地区	参加 住民数	一時集結所	避難退域時 検査場所	避難経由所	避難所
城西	62 名	—	東部高等 技術校	中央公園	市民体育館
朝酌	38 名	朝酌小学校	大山 P A	みやま 公園*	生涯学習 センター

※訓練では、玉野市消防本部敷地を利用

(2) 市独自訓練

① P A Z の防護措置等訓練

一時集結所 (地区内のバス避難集合場所) の運営について、安定ヨウ素剤の緊急配布、避難車両乗車時の手順の確認・検証を、地区住民の参加により実施する。その後、参加住民を対象に、防災学習会を実施する。

地区		参加予定 住民数	一時集結所	模擬 避難経由所	模擬 避難所
鹿島	古浦	20 名	古浦集会所	鹿島支所 駐車場	鹿島文化 ホール
	恵曇・昭栄	22 名	恵曇集会所		

7 訓練の中止

災害の発生又は発生のおそれがある場合は、状況により訓練を中止する。